



2026年5月12日

各位

会社名 株式会社オークネット
代表者名 代表取締役社長 CEO 藤崎慎一郎
(コード番号: 3964 東証プライム市場)
問合せ先 取締役専務執行役員 CFO 谷口博樹
(TEL. 03-6440-2552)

2026年12月期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2026年2月13日決算発表時に公表した2026年12月期(2026年1月1日～2026年12月31日)の連結業績予想及び配当予想を以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2026年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2026年1月1日～2026年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 71,000	百万円 11,000	百万円 10,850	百万円 7,200	円 銭 79.30
今回修正予想(B)	72,000	11,500	11,350	7,500	82.60
増減額(B-A)	1,000	500	500	300	3.30
増減率(%)	1.4%	4.5%	4.6%	4.2%	4.2%
(ご参考)前期実績 (2025年12月期)	64,139	9,517	9,521	5,921	64.93 (129.85)

(注) 当社は、2026年3月31日を基準日、2026年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施いたしました。上記における2025年12月期の1株当たり当期純利益は、株式分割考慮後の金額を記載しており、株式分割考慮前の金額は()内に記載しています。

(2) 修正の理由

当第1四半期連結累計期間の業績について、システム償却費や広告宣伝費の増加を考慮し、期初時点においては前年同期比減益予想であったものの、ライフスタイルプロダクツセグメント、モビリティ&エネルギーセグメントともに想定を上回り好調に推移し、増収増益となりました。

ライフスタイルプロダクツセグメントにおいては、特にGIGAスクール端末の取扱いが増加し、モビリティ&エネルギーセグメントにおいては、中古車需要が引き続き高く、総成約/落札台数が好調に推移しました。

当第2四半期以降については、両セグメントにおいて、期初時点の想定どおり継続的な事業成長が見込まれることや、グローバルに展開される会員制ネットワークにより、中東情勢の悪化による影響も足元においては軽微であることを踏まえ、2026年12月期の通期連結業績予想については、前回公表した業績予想を上回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2026年12月期配当予想の修正 (2026年1月1日～2026年12月31日)

基準日	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回予想 (2026年2月13日発表)	20円00銭	20円00銭	40円00銭
今回修正予想 (2026年5月12日発表)	21円00銭	21円00銭	42円00銭
(ご参考)前期実績 (2025年12月期)	11円00銭 (22円00銭)	18円00銭 (36円00銭)	29円00銭 (58円00銭)

(注) 当社は、2026年3月31日を基準日、2026年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施いたしました。上記における2025年12月期の1株当たり配当金は、株式分割考慮後の金額を記載しており、株式分割考慮前の金額は()内に記載しています。

(2) 修正の理由

当社グループでは、株主の皆様への利益還元を経営における最重要課題の一つと位置づけています。将来の事業展開と経営体質の強化及び設備投資等に備えた内部留保を確保しつつ、連結配当性向50%以上を目標として、継続的な配当を行うことを基本方針としています。

2026年12月期の配当予想につきましては、上記の方針及び業績予想の修正等の状況を勘案し、年間配当予想を42円とすることといたしました。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上